

高原 幸雄市議 042-577-3375
尾張 美也子市議 042-574-4356
住友 たまみ市議 042-505-9030



高原幸雄市議



尾張美也子市議



住友たまみ市議



2015年12月27日(日)
2016年1月3日(日)合併号
No.1518 明るい国立社
電話 042-576-0655

メール jpckunitachi@gmail.com
市議団ホームページ
http://www.jpckunitachi.net/
日本共産党の活動を紹介します。
バックナンバーはHPからご覧いただけます。

【12月議会】国民健康保険税の値上げ「慎重な検討を求める」決議案を提出―日本共産党

12月定例市議会は、21日深夜、閉会しました。今議会では、来年4月から国民健康保険税の値上げが国民健康保険運営協議会に諮問され、答申案が出される中で、日本共産党は、慎重な検討を求める決議案を提案しました。

決議案では、国立市が国民健康保険特別会計に一般会計からの赤字はてんの繰入額を抑えることと、平成30年度から都道府県単位の国保制度の広域化で約6億円規模の値上げが必要になるとして、激変緩和措置として、平成28年4月から3億円の国保税の値上げを行い、一般会計から

の繰出し金を抑えることを目的に、3億円の市民負担・値上げを行なおうとしていると指摘しています。また、今回の値上げ諮問は、すべての所得階層に対して約20%から28%の値上げとなり、加入者の平均所得が19.8万円で、国立市民の平均所得の半分以上で、加入者にとっては大変大きな負担となっています。特に低所得者の生活実態を把握しないままに行なう一律の値上げは、市民のくらしを守る自治体の役割を果たすためにも慎重でなければならぬと指摘しています。国保運協からの答申案の

段階で、1、「被保険者の生活実態等多面的な分析と十分な検討を行なうこと」、2、諮問から答申まで2ヶ月半では、市民への説明やパブリックコメントの期間も十分取れないので答申までの期間を半年延ばすこと3、公聴会やパブリックコメントの前に税率改定後のモデル世帯の保険料を市民に十分広報することを求めています。

この決議案は、日本共産党、社民党、緑の党の共同提案で提出指され、共産党、社民党、緑と自由の風、こぶしの木、みらいのくにたちが賛成しましたが、自民、公明、あたらしい議会が反対し、否決されました。

国保税3億円値上げ案の意見交換会にみんなまで参加を

佐藤市長は、来年4月から国民健康保険税3億円規模の値上げを国民健康保険運営協議会に諮問しました。運営協議会では、諮問どおりの答申案を決め、市民からの意見を聞くため意見交換会を開くことにしています。

前回、平成25年4月からの値上げは、市長からの諮問が3億円規模の値上げ額に対して、半分の1億5千万円の値上げにとどめました。このときの答申では、「被保険者の生活実態等多面的な分析」を行なう必要があると指摘していました。

しかし、今回の運営協議会での検討は、10月末に諮問された。2ヶ月で答申案を決め、1月に答申を出す、スピード結論です。4月から3億円の大幅な値上げは認められません。

市民生活は、年金支給の削減や社会保障費の削減などで負担が増大するもで大変です。市民のくらしを守るのが自治体です。市民の皆さん是非、市民の意見を市に出しましょう。

意見交換会の日程
①1月6日(水)午後2時北プラザ ②7日(木)午後2時南プラザ
③8日(金)午後7時市役所3階 ④10日(日)午前10時公民館

新年あけましておめでとうござります



左から高原幸雄・住友たまみ・尾張美也子市議

新年明けましておめでとうござります

昨年、激動の一年でした。今年、参議院選挙の年です。日本共産党の躍進で、国民連合政府を実現させ、自民党政治に代るあたらしい政治、国民本位の政治を実現するため一緒にすすみましょう。

2016年1月元旦
日本共産党国立市議団

石塚議長(自民党)が議長辞任差別的な発言で陳謝後 野党が議長不信任を提出

12月議会最終本会議の21日、「婚外子差別撤廃に関する陳情」の審査が行なわれた10日の総務文教委員会、陳情提出者からの趣旨説明が行なわれているさなかに、議長石塚委員が「当然だよ！」と差別的な発言を飛ばしたことに對して、陳情者から「取り消しと陳謝を求める」抗議文が出されました。

野党が議長不信任案を提出しました。その後、議長辞任届けが提出されました。新議長には中川喜美代氏、副議長には稗田美菜子氏が選出されました。

このヤジは、陳情者本人の体験を紹介した部分で「私が婚姻届を出さずに共同生活を

していることを知った職場の同僚たちは、「何故婚姻届を出さないんだ、子どもが可哀そうだ」「母親じゃないか」「ひどい母親だ」と紹介した発言に對して、「当然だよ」とのヤジを飛ばしました。

「ミスター」憲法」山添拓氏と 田村智子参議院議員迎え 日本共産党が街頭演説



司会の尾張市議、田村智子参議院議員、山添拓東京選挙区予定候補

戦争法廃止、憲法が生きる日本を。ブラック企業なくし、若者の雇用拡大。消費税10%の大増税ストップは日本共産党への躍進で！
訴える田村智子参議院議員と山添拓参議院東京選挙区予定候補。

12月20日、国立駅前で日本共産党街頭演説を開催しました。
弁士は、来年夏の参議院選挙の予定候補の山添拓氏と田村智子参議院議員。山添拓さんは31歳、弁護士として原発訴訟やブラック企業に勤める若者支援などの経験を交えて国政への抱負を熱く語りました。
田村智子参議院議員は、人権弁護士として活躍している山添拓さんを「ミスター憲法」と紹介して会場を沸かせました。
消費税問題や戦争法についての国会活動について語る田村智子議員の話にたくさ



家庭ごみの有料化最終答申を 建設環境委員会に報告される 建設環境委員会報告―住友たまたみ議員

12月11日(金)10時から、建設環境委員会が開かれ、議案が6件、報告事項4件が審議されました。

議案の主なものは、「国立市自転車安全利用促進条例の1部を改正する条例案」「平成27年度国立市一般会計補正予算(第5号)案」が審議されました。

また報告事項では、「家庭ごみ有料化の制度設計について」の最終答申が報告されました。

「国立市自転車安全利用促進条例の1部を改正する条例案」では、もともとの交通安全対策審議会から新たに自転車に特化して審議会を立ち上げることです。

これは近年の社会情勢の中、自転車に関する交通事故件数の割合が平成26年度で2割ほどになっている事と、自転車に関する道路交差法の改正が頻繁に行われていることから、道路交差法の厳守、交通マナーの向上、自転車置き場設置の検討など

「婚外子差別撤廃に関する陳情採択される

12月10日開かれた、総務文教委員会が審議され、不採択となった、「婚外子差別撤廃に関する陳情」は、21日の本会議で委員長の委員会報告の後、採決が行なわれ、賛成多数で採択となりました。

専門的に諮問することが望ましいと考えることから、自転車安全対策審議会を設置するに至ったとのこと。

住友たまたみ議員はこの委員会の中には、市民の声をしっかりと取り入れるため、自転車を利用する方を審議会に入れるよう要望し賛成としました。

また「家庭ごみ有料化の制度設計について」の最終答申では、住友議員は、有料化といっているが、まだほかにもやれることはあり、例えば紙ごみを資源ごみとしてしっかりと出してもらおうことや、分別の徹底のためには絶えず周知を呼びかける必要性、そのためにはごみ勉強会の重要性、有料化でなく無料化の継続をえました。

鹿児島県志布志市は、資源化率日本1で、ごみ有料化を行なっていない。先駆的な市の取り組みを参考にして、国立にふさわしいごみの出し方を検討するべきであると思えます。

この陳情に賛成したのは、日本共産党3人、社民党1人、緑と自由の風2人、こぶしの木1人、みらいのくにたち1人、公明党3人の11人です。陳情採択は武蔵野市、小金井市につぐ3番目です。

2016年 新春のつどい



戦争法を廃止し、9条生かした世界と日本の平和を
参院選で日本共産党を大きく前進させ、国民連合政府の実現を！

とき 1月17日(日)午後1時30分
ところ 福社会館4階大ホール
参加費 大人1200円



田村智子参議院議員



山添拓 参議院東京選挙区予定候補・弁護士

出席予定です。

共催 国立市日本共産党後援会
日本共産党国立市委員会 576-0655